

【 地域資源を活用した商品開発セミナー（後期） 実施概要 】（求職者向け）

目 的	北見地域が有する豊富な食資源を活用し、高付加価値化商品を生み出すことでさらなる地域活性化を目指す。北見地域発の技術を活用し、機能性を有する商品を開発する方法や商品の販売など幅広い知識を有する人材を養成するセミナーを実施し、求職者の早期就業や創業者希望者を支援する。
対 象 者	求職者・創業希望者等
内 容	1 1月14日 「潜在的な購買動機を活性化させるその為の商品開発とは」 ・黒岩講師より、お客様が喜び商品を提供することが大切であることや地域資源を活用した商品開発の事例を紹介していただきました。 1 1月21日 「白花豆を使った商品作成実習」 ・古田講師により、地元食材の白花豆を活用した商品の紹介と実際に白花豆を使ったレシピの実践を参加者と共に行いました。白花豆の色々な活用を教えてもらいました。 1 2月 5日 「エゾシカ肉を使用した活用実習」 ・堀江講師により、農作物に被害を与える有害鳥獣であるエゾシカの駆除と有効活用について学んだ後エゾシカ肉を使ったローストビーフなどをレシピの実践を行いました。 1 2月19日 「オホーツク管内の地域資源活用事例他」 ・小川講師が東京農業大学で行っている農業女子PJの取組を事例に地域資源活用を紹介いただいた他、オホーツク地域の魅力と売り込みについてワークショップを行いました。
期待効果	地域資源を活用した商品開発することで、地場産品高付加価値化事業や地産地消フェスタなど当地域の強みである1次産品のさらなる有効活用や商品化を後押し、雇用機会を創出する。
開 催 日	1 1月14日～1 2月19日の間の4日間（全4回）
会 場	オホーツク木のプラザ（北見市泉町1丁目3-18） 北見市民会館（北見市常盤町2丁目1-10）
参 加 者	21名（内対象者11名） 前後期合計のアウトプット指数20名（達成率100%）